

1)左の矩形やひし形を、どこで切ったら右の形に分けられ
 るか考えて、鉛筆で線を書かせる。
 2)トレーシングペーパーで確認。必要なら実際に切って
 確かめる。
 3)難度に個人差が大きい。

a)形の可逆構成(構成と分解の交互操作)。

特定用具:不要
 Date:

どう したら

こう なる？

